

# 北地域まちづくり新聞

かわら版

第88号

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域協働課

2020.3.1(発行)

## 福祉の集い～認知症を知り、徘徊者捜索対応～

令和2年1月16日(木)午前9時30分から下小口学習等共同利用施設1階学習室にて令和元年度「福祉の集い」を行いました。今回は地域密着で、下小口地区から多くの方の参加がありました。

第1部では健康生きがい課 近藤課長補佐より、「大口町の後期高齢者が年々増加し現在は12%になっている。今後さらに増加傾向にある。」との話がありました。

第2部では地域包括支援センター 井上管理者から、認知症のあれこれを具体的に説明していただくと共に、スタッフを交えた寸劇で認知症の方の言動や行動を見せてくださり、より深く理解することができました。

第3部では健康生きがい課 服部課長と、町民安全課 稲垣課長補佐から、徘徊高齢者の捜索実態と捜索マニュアルについて具体的な実例を挙げ、徘徊者家族の対応と地元区長の対応をそれぞれ分かりやすく説明いただき、大変参考になりました。

当日は80名の参加があり、大変有意義な講座となりました。



認知症サポーターがつける  
◀オレンジリング

地域包括支援センター  
マスコット  
オレンジちゃん ▶



【健康生きがい課職員の話】



【寸劇の様子】



【町民安全課職員の話】

私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。

 堀尾史蹟顕彰会

4/5 金助桜まつり・出発式・堀尾社例大祭

お問い合わせ 顕彰会事務局 95-3121

 **LOKUMA**  
OPEN POSSIBILITIES

「ものづくりで可能性を切り拓く」ということ。

## 各区長の皆さまとの意見交換会

1月15日（水）に北地域内の5区長の皆さまと、意見交換会を実施しました。そこでは、令和元年度の事業や各部会の事業報告と、行政区としての協力に対するお礼、そして、令和2年度の事業計画の引継ぎをお願いしました。今年度の反省点も踏まえて意見が交わされ、充実した会になりました。ありがとうございました。

### 《実際に出た意見の一部を紹介します》

#### ごみゼロ運動について

ごみゼロ運動は、春は町主催、秋は関係団体の協力を得て自治組織主催で実施しました。地区ごとの行事がひっ迫しており、北地域全体で統一した日程が取れず、それぞれの地域の特性に合わせた実施になりました。

#### 年間計画について

本日、令和2年度の町行事の予定が分かりました。地区の予定もつかめてきました。北地域自治組織の予定も含めて次年度の計画を作成したいと思いますので、早く知らせていただくと助かります。

#### 避難防災訓練の安否確認について

避難防災訓練の白いタオルによる安否確認については、班長さんが各戸を回り、区会議員に報告し、その後本部で地区の集約をするには時間的に厳しかった。班長会が定例化している地区とそうでない地区の差がある。班長会が定例化できると良い。また、自治組織の役員が班長会に参加するのも良いと思う。



## 感謝状をいただきました～江南警察署長より～

1月9日（木）江南市民文化会館にて、江南警察署の感謝状贈呈式が行われました。北地域自治組織も、日頃の防犯、交通安全等の取り組みが評価され、感謝状をいただきました。式中では、江南警察署長より**交通事故の撲滅、施錠の徹底**が強く訴えられました。今後も、感謝状に恥じない活動を積み上げていきたいと思えます。

